

社会福祉協議会会員の入会・継続について

平素から、社会福祉協議会(社協)の福祉活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年度も10月1~12日の間に皆様方に会員への新規入会・継続をお願いしたところ多くの方の賛同をいただきました。

今年度は、64名の方が社会福祉協議会の活動に理解を示し、会員となりました。

内訳:個人会員63名(継続62名、新規1名) 団体会員 1名

金額: 68000円

令和4年度 「まちづくり活動研修大会」 兼 「健康福祉部会専門委員会研修大会」

七飯町町内会連合会

日時 令和4年11月24日(木) 14:00 ~ 16:00

会場 七飯町文化センタースターホール

研修内容

第1部 講演

演題 「七飯町福祉部の地域包括支援活動について」
～支援が必要な時は何でもご相談ください～

第2部 講師 七飯町福祉部地域包括支援係長 谷口真樹氏

演題 「七飯町の新型コロナウイルス感染とワクチン接種について」
講師 七飯町健康推進課保健予防係長
兼新型コロナウイルスワクチン接種事業担当 佐々木香織氏

当日日程

13:30	14:00	14:20	15:20	15:55	16:00
受付	開会式	第1部; 講演 質疑応答	第2部; 講演 質疑応答		閉会式

※ 申し込み締切り11月12日 事務局長 対馬 65-1701 まで



『自分の町をよくするしくみ』のための 赤い羽根共同募金にご協力お願いします。



今年度も「赤い羽根共同募金」が始まります。この募金運動は昭和22年から始まっており、今年で75回を迎えます。

募金の内訳については、「社協ニュース」に詳細が載っていますが、七飯町の課題に約70%、北海道内には約30%が使用されます。

赤い羽根募金活動は、町の人のやさしい気持ちを集める活動です。

あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと、町を変えていくはじめの一歩となるはずです。もっと、もっと良いまちになりますように。

昨年度は町内会の皆様から129,594円の募金が寄せられました。



共同募金、募金方法

募金期間：11月1日（火）～11月15日（火）

募金方法：封筒募金（各戸回覧方式）

「赤い羽根共同募金」にご協力される方は、共同募金袋（封筒）にお金を（金額は任意）入れ、お金が封筒からはみ出さないように必ずセロハンテープやホチキス・のり等で密封して同時に配布された封筒募金箱（プラスチックケース）に入れ、次の方に手渡しで回覧して下さい。

次の方が不在の時は飛ばして下さい。

※ 班長さんは、回覧が終了して封筒募金箱（プラスチックケース）が戻ってきたときは、事務局員に電話等でご連絡下さい。後ほど回収に伺います。

事務局：対 馬（7班）65-1701

皆様の温かいご支援を心からお願い申し上げます。

町内会からのお知らせ・お願い



☆資源ゴミ回収益金は町内会の収入になっていますので紙類、瓶類、段ボール、空き缶（ジュース類・缶詰・コーヒーの缶等でスチール・アルミ製の物）は毎月30日の町内会の資源回収日に出すようお願いします。